て胎生期に胎便が腹腔内に漏出することによって惹起される腹膜炎で，多彩な病態を示す．今回我々は過去10年間に9例の本症を経験したので，治療方針を中心に検討を加えた．症例の内訳は，男児6例，女児3例で，病型はfibroadhesive type 3例，generalized type 2例であった．これらのうち3例に一期的手術が，5例に二期的手術が行われた．また，1例はcyst内ドレナージを行った所で胎児水腫にて死亡し，これを含め3例を失い，6例が現在も健存中である．本症の病態は多彩であるため，個々の症例の病態によって治療方針を決定していく必要があると思われた．

11．マルチモニターが手術適応決定に有用であった胃食道逆流症の1例

（大分市アルメイダ病院外科）　曽山鋼一

我々は形態学的に著明な異常が認められないにもかかわらず，4年間高度の胸やけ，胸痛に悩まされていた25歳の男性に対し，治療方針を決定するため，SwedenのSynectics社製24時間マルチモニタを用い食道内圧および食道pHをモニタリングした．その結果，頻回の逆流が認められ，胃食道逆流症と診断された．手術適応の基準とされているDeMeester scoreは52.6（手術適応：14.72以上）であり，充分な手術適応のもとにこの症例に対しNissenの噴門形成術を行った．術後内視鏡，造影所見および24時間のモニタリング結果，著明に改善されていた症例を呈示する．

12．H2-ブロッカー投与中に発生した胃癌症例

（西新井病院外科）　山中　茂

我々は，胃潰瘍患者にH2-ブロッカーを6.5年の長期投与中に胃癌を発生した1例を経験した．症例は68歳男性，昭和62年6月，出血性胃潰瘍で治療を開始して以来，定期的に外来follow upされてきた．平成5年12月H2-ブロッカー投与中止目的で胃内視鏡検査施行した際，偶然胃癌を指摘された．H2-ブロッカー長期投与中の胃癌発生は稀である．加えて今症例の投与薬剤は，H2-ブロッカーとしてRoxatidine acetate hydrochloride（Altat）の単剤投与であり，同薬剤は，他のH2-ブロッカー剤と比較してニトロソ化による変異原性発現は弱く，これまでに胃癌発生の報告例はない．臨床経過およびH2-ブロッカー投与中発生胃癌の臨床病理学的特徴を若干の文献的考察を加えて報告する．

13．残胃癌についての検討

（立川中央病院外科）　藤田竜一

残胃の癌については，発癌機構，残胃胃炎との関係，胃空腸吻合や迷走神経切離との関係，診断と早期発見，病期分類，残胃の癌の予後，外科治療など未解明な点も多く残っている．

我々は，1993年の1年間で，4例の残胃の癌を経験した．3例は初回病変が良性で胃切除術を施行されている．そのうちの1例は，切除不能の残胃癌であった．また別の1例は，良性の初回病変にて胃切除術を施行した後に残胃癌が発見され，再び胃切除術を施行．その後，再び残胃癌にて胃全摘術を施行された1例である．

今回，4例の症例を初回病変，前回手術との期間，発生部位等について検討した．

14．異なる腫瘍が同時に存在した比較的稀な1症例（胃癌，神経節細胞腫，平滑筋腫）

（森下記念病院外科）　西山隆明

症例は65歳の男性．昭和60年頃よりドック検診をしており，右腎嚢胞を指摘されていた．平成5年4月より上腹部痛，右背部痛がみられ来院．腹部超音波検査にて右副腎腫瘍（7×5×11cm）が疑われ精査入院となった．腹部CT，MRIでは腫瘍は右腎上極から，肝下面を通り，横隔膜にさらに大動脈左側に及ぶ巨大な神経原性の後腹膜腫瘍が示唆された．胃内視鏡，胃透視を行った所，胃前庭部大湾後壁より下掘れの深い潰瘍を有する腫瘍と，fornix後壁にも径4cm大の壁外性降起を認めた．後腹膜腫瘍の一部悪性化により胃への浸潤がおこったものか，あるいは重複腫瘍の考えが持たれたが，画像上脈管浸潤が無いことより，良性の後腹膜腫瘍と胃悪性リンパ腫と診断し，手術を施行した．

病理結果は，神経節細胞腫，胃癌，胃平滑筋腫であり，比較的稀な症例であった．

16．小腸クローン病の1例

（渡辺胃腸科病院）　林　達弘

クローン病は内科的治療が中心であり，手術は腸管合併症がある場合に限り施行される．

今回，クローン病が疑われた小腸狭窄によるイレウスに対して小腸切除術を施行し，良好な結果を得ると同時に病理学的にもクローン病と確認し得た1例を経験した．40歳この男性はイレウス症状のため入院した．腸追求にて右下腹部の小腸に2カ所の狭窄があり，USでも同部に壁肥厚と粘膜不整を認め小腸クローン病が疑われた．経口摂取によりイレウス症状が出現するため手術適応と判断し，小腸切除術を施行した．

切除した小腸には壁肥厚や瘢痕化による強度の狭窄があり，線状潰瘍が多発していた．病理学的検査でも